

広報 冬号

むさしの

平成29年
2月

VOL.51



12月17日、むさしにて餅つき大会を行いました。

今年もご家族様、利用者様にも参加してもらい、無事に餅つき開始。

餅を突く度に、みんなの「よいしょ♪よいしょ♪」の掛け声が響き渡り、美味しそうなお餅が出来上がりました。

利用者様にも餅つきをしてもらい、始めは「いいよ、いいよ」と遠慮気味でしたが、いざ餅を突き始めると目つきが変わり力強く突いてくれました。

最後に、出来た餅を皆様で美味しく頂きました。

むさしのにあたたかなご協力、ご支援をいただき、ありがとうございました。本年もよろしくお願いたします。どうぞよいお年をお迎えください。

～職員一同～



元旦

元旦には利用者様にお屠蘇が振るまわれました。
元旦にお屠蘇を飲むと、その年の邪気を除き、家庭健康で幸福を迎えると 言い伝えられてお
ります。
「一人これを吞めば一家病無く、一家これを吞めば一里病無し」と言われ、日本の正月の膳な
どに吞まれるそうです。」
また、神社にお参りにもいきました。利用者様も素晴らしい笑顔を見せておりますね。
利用者様はどんなことを願ったのでしょうか。
良いお年になることを心から願っております。





節分 行事



2月3日、むさしにて節分行事が行われました。

豆まきの際は利用者様に「豆をぶつけるのが申し訳ない。」と言った優しい声もありましたがそれでも、「鬼は外！福は内！」と元気よく豆を投げておりました。

豆まきが終わった後は鬼と一緒に記念撮影です。

鬼と仲良く良い笑顔でとても楽しまれておられたようです。

また来年も楽しく節分を楽しみたいです。



お餅つき会



毎年恒例の餅つき会を平成28年12月17日に行いました。皆さま安全に沢山の餅やうどんを召し上がって頂きました。今年1年ありがとうございました。2度もおさしのデイサービスをよろしくお願いいたします。





クリスマス会を1週間行い、クリスマス以外の日はお菓子のつかみ取りを行い、遠慮されて控え目取る方もいれば、闘志がみなぎり、箱の中のお菓子を全て取ってしまうのではというくらい気迫のこもったご利用者もいらっしゃいました。23日、24日は厨房で用意したケーキにデコレーションをして提供致しました。皆様の表情がとても素敵な時間となりました。

12月



餅つき行事

餅つき行事を行い自分たちでついたお餅を頂きました。

今年は、かまどで餅米を蒸しました。



クリスマス会



1月

新年会

ボランティアさんによる大正琴とドジョウ
すくいを行って頂き、
皆さん楽しんでいました。



インフルエンザ 感染を防ごう！

1) 正しい手洗い

私たちは毎日、様々なものに触れていますが、それらに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
ウイルスの体内侵入を防ぐため以下のことを心がけましょう
外出先から帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗う
ウイルスは石けんに弱いため、石けんでしっかりと洗う。

2) ふだんの健康管理

インフルエンザは免疫力が弱っていると、感染しやすくなりますし
感染したときに症状が重くなってしまうおそれがあります。
ふだんから、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

4) 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度（50%～60%）を保つことも効果的です。

5) 人混みや繁華街への外出を控える

インフルエンザが流行してきたら、不要不急のときはなるべく、人混みや繁華街への外出を控えましょう。

発行人

社会福祉法人ふじみ野福祉会

〒354-0003

埼玉県富士見市大字南畑新田16-1

TEL：049-255-6102 FAX：049-255-6601

<http://www.f-musashino.jp/>

(南畑地区)

- ・特別養護老人ホーム
- ・シヨートステイ
- ・デイサービスセンター
- ・ヘルパーステーション
- ・支援センター
- ・配食サービス事業
- ・地域包括支援センター

(水子地区)

- ・地域密着型特別養護老人ホーム
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・支援センター
- ・地域包括支援センター

施設長 吉江 孝行

編集後記

最近盛んに報道されていますように、インフルエンザが猛威を振るっているようです。感染予防については、従来と同様、こまめな手洗いやうがいなどだそうです。皆様も体調管理に留意して楽しい一年にして下さい。

次回発行は5月15日となります

岩澤